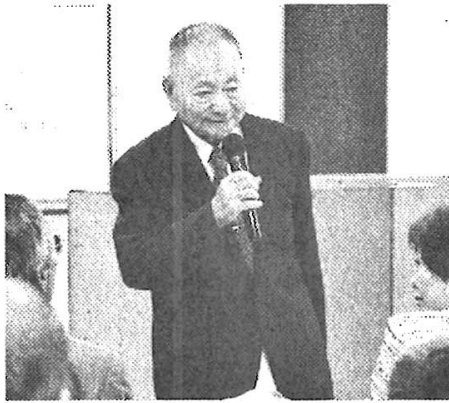


## 「森づくりは 生命を救う」

横浜で宮脇さん講演

いのちを守る森づくりを  
考える環境セミナー(神奈  
川新聞社、IGES国際生  
態学センター主催、横浜ゴ  
ム協賛)が3日、横浜ビジ  
ネスパーク(横浜市保土ケ  
谷区)で開かれ、約150  
人が参加した。

これまでに国内外で約4  
千万本の植樹に関わった同  
センター長の宮脇昭さん  
(横浜国立大名誉教授)が  
「森はいのちを救う」緑の  
防潮堤づくり」と題して講  
演し写真。



宮脇さんは東日本大震災  
後、被災地で建設廃材など  
のがれきを盛り土にしてシ  
イ、タブ、カシといった常  
緑広葉樹の苗木を植える活  
動に努めており、「緑の防  
潮堤」づくりは防災対策と  
して注目されている。

講演では県内各地の植樹  
活動をスライドを使って紹

介しながら、「森づくりは  
生命を救うことにつなが  
る。これからも市民や企業  
の力で本物の森づくりを進  
めなければならぬ。今で  
きることから始めよう」と  
呼び掛けた。

会場では、被災地での横  
浜ゴムの植樹活動などを紹  
介するビデオを上映。社会  
福祉法人進和学園(平塚市)  
の障害者らが宮脇さんの指  
導を受けて育てた広葉樹の  
苗木も展示された。

セミナーの様子は18日の  
本紙で再録予定。宮脇さん  
は12月3日から3カ月間、  
本紙連載「わが人生」に登  
場する。(和知 親裕)